

# 地域における取組例【環境・エネルギー】部素材の新技术展開による用途拡大と新分野進出

**木ノ本伸線(株)**  
(大阪府東大阪市)

- 輸送機器及び高級プリンタ用高精度「伸線・引抜き」部材供給に関して高い評価を得ている。
- 大阪府立大学と共同開発したMg合金用溶接部材により、加工性の向上や安定的な製造プロセスの確立。

**ポテンシャル**  
(強み)

- 軽量化による省エネ効果やリサイクル性による環境負荷低減が期待できる輸送機器分野への進出を目指す。
- Mg合金生産加工ネットワークに加え、関西に強みをもつ金属加工業者等の参画による新規市場への対応。

**取組内容**

- 新規市場獲得のため、展示会出展・企業訪問によるユーザーニーズの把握と販路開拓を支援。
- セミナー・講習会による参画企業の拡大及び特性データベースの構築と公開による構造体への使用環境整備。

事業管理機関「大阪府立大学」

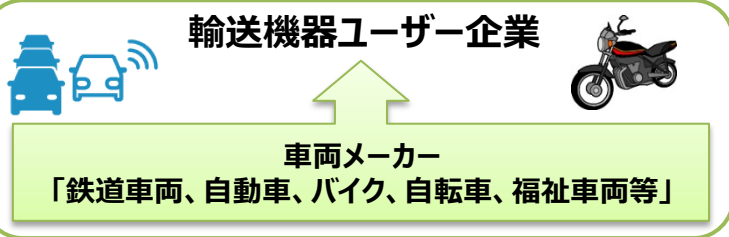
PM：事業戦略策定、販路開拓支援  
CD：ネットワーク拡大、特性データベース等構築支援

連携機関

業界団体  
「(一社)日本マグネシウム協会」

研究機関  
「大学・公設試等」

協力・連携



技術提供

ニーズ

地域中核企業  
「木ノ本伸線(株)」

資本金：1,800万円  
従業員数：72名  
売上高：54億円

加工技術  
「溶接加工事業者」

溶接技術  
「溶接機器メーカー」

Mg構造体生産加工ネットワーク

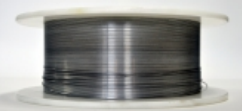
Mg合金形材製造技術  
「展伸材メーカー」

車両製造技術  
「鉄道事業者」

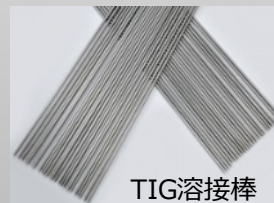
参画

- ・金属加工事業者
- ・溶接技術者
- ・精製・リサイクル事業者

大型構造物への加工性向上や量産化への対応を実現する軽量マグネシウム合金部素材の提供により、関西をはじめとする大手輸送機器メーカー企業等のニーズに対応した新たな生産加工ネットワークを構築し、新規市場獲得を目指す。



MIG溶接ワイヤ



TIG溶接棒